

アメリカにおける拡散化するコミュニティ: その PTA 組織への影響

ミシェル H. モローネ (名古屋学芸大学)

1. アメリカのコミュニティ・学校・PTA

地方の学校が直面している問題に関してアメリカの両親にインタビューを全国的な規模で行った結果、アメリカにおけるコミュニティの概念そのものが今、脅威にさらされていることが露呈して来ている。これは、文化的な多様性よりも、むしろ社会的、経済的分離の文化を生み出した政治的、経済的な要素に因るものである。アメリカにおける学校間の平等の欠如はある程度は常に存在し続けて来たと言えるが、アメリカのコミュニティが社会的、経済的分離によって分裂し、“持てるもの”と“持たざるもの”の分化が近年極めて悪化し、この事実がまた、個々の学校の物資や、カリキュラムに影響を与えている。その上、教育における予算削除は、財政赤字を抱えている学校コミュニティと、比較的財政問題の少ない学校コミュニティ間の開きを、さらに大きく広げることになった。両親の間ではどのような論点が地方の PTA で取り上げられるべきか、またそれを、誰が処理する責任を担うべきか、についての意見の一致がますます欠如しており、これが、更なる懸念を呼んでいる。

2. 学校財政削減と PTA

アメリカにおける学校の直面している多くの財政問題の中でも、ブッシュ政権が打ち出した条例“*No Child Left Behind*”(NCLB)(一人の子どもも置き去りにしない)が学校や両親に新たな財

政負担を投げかけて来ている。この政策のなかでは資金が不足しているということだけでなく、現在の状況下では、NCLB によって、生徒たちには上の学年に進級するための高度なテストと厳しい規定が課せられ、学校区はテストに駆立てられたカリキュラムを組むことを余儀なくされるという、環境を生み出している。テストの点数を増進させることに失敗した学校は、連邦資金が受けられなくなるという結果を生み出すこともあるという(Weaver,p.258)。この条例が施行される以前から、すでに資金不足だった区は、絶望的な難局に直面している。ほとんどの学校にとって、PTAによって募られた資金で教育プログラムや課外活動を強化できた時代は終わってしまった。今、緊急に求められるのは、テストの点数を心配した結果、カリキュラムから除外されて来た美術、音楽、体育などの教師を雇用することである。学校予算に影響を及ぼしている税金引き下げの時代にあって、学校組織の両親たちは学校の財政赤字の負担を引き受けるように圧力がかけられているのである。

3. アメリカの PTA の動向

学校の財政問題への両親の関与が増加する状況のなかで、学校内での出来事を監督したいというより強い願望が生まれてくることは自然なことと言える。地方や中央の権威が、教育の水準や方法について誰が責任ある地位を得るかに

について論争する中、両親は、この論議において重要な地位を獲得し、個々の協議事項を推進し、自ら考案した教育目標を作り出している。PTAのようなボランティア団体は、地方の学校組織で活躍する人々の声を表現する潜在的で強力な社会的手段である。しかしながら、活躍するPTAのメンバーを真に代表的なボランティア団体と呼ぶことを正当化できるほどにアメリカにおけるPTAと両親のコミュニティが現在団結しているかどうか、その程度については疑問が残る。私のPTA調査の目的は、アメリカの各地におけるPTAのメンバーや、非メンバーが、コミュニティと教育問題にどのような考えを持っているかを多角的に明らかにすることにある。

【文献】

- Bellah., R. & Madsen, R. & Sullivan, W. & Swidler, A.. & Tipton, .(eds) (1987). *Individualism and Commitment in American Life*, NY., NY: Harper & Row .
- Bestor, T. (1989) *Neighborhood Tokyo*. Stanford, CA: Stanford University Press.
- Cremin, L.A (1988). *American Education; The Metropolitan Experience: 1876-1980*. New York: Harper Collins, p. 22.
- Dahrendorf, R. (1978). *Life Chances*. Chicago: University of Chicago Press.
- Holme, J.J. (2002). "Buying Homes, Buying Schools: School Choice and the Social Construction of School Quality," *Harvard Educational Review*, 72, Cambridge, MA: Harvard University Press,, pp. 177-205.
- Kozol, J. (1991.) *Savage Inequalities; Children in America's Schools*. New York,: Harper Perennial.
- Sakamoto, H. (1988). *PTA Research; Looking Again at Parental Education* (trans.) Tokyo, Japan: Shinano Press.
- Stevenson, H. & Stigler, J. (1992). *The Learning Gap*. New York, NY: Touchstone Simon and Schuster.
- Weaver, P. (2004). "The Culture of Teaching and Mentoring for Compliance," in *Childhood Education*, Annual Theme 2004, Vol, 80, No. 5. Olney, MD: ACEI Publications, p. 258.